

入団後の待遇

報酬	消防団活動の労苦に対して、年2回に分けて報酬が支払われます。 (年額42,500円～)
費用弁償	災害や警戒等が出場した場合、出場の回数に応じて毎月支払われます。 (出場1回につき4,000円)
退職報償金	5年以上消防団活動を行った者が退団した場合、勤務年数に応じて支払われます。
退職報償	15年以上消防団活動を行った者が退団した場合、多年の労苦に報いるため賞状及び記念品が贈呈されます。
被服等の給貸与	活動に必要な活動服や制服などが給貸与されます。
健康診断	消防活動が行える健康な身体づくりのため、定期的に健康診断を行っています。
公務災害補償	消防活動中に怪我などをした場合、治療の費用や休業の補償、介護の補償など様々な補償があります。
表彰	消防総監表彰、都知事表彰、消防庁長官表彰など、功勞に応じて表彰されます。

※消防団員は、特別職の地方公務員として待遇されます。



わたしも、
消防団員やっています。



赤坂消防団 伊藤団員(大学院生)

消防団員募集

地域防災力の要となるのが消防団です。

入団資格

18歳以上の健康な方
特別区内に居住・勤務・通学している方

お問い合わせは最寄りの消防署・消防団本部まで

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

東京消防

検索



東京消防庁HP

東京消防庁

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



消防団員になったら…!!

あなたの入団を待っています!



平常時



地域の安全を守るための活動

- ・災害から住民を守るための**教育訓練**
- ・住民の防災行動力を高めるための**初期消火**や**応急救護**などの指導
- ・地域のお祭りなどの**警戒**



教育訓練

資機材の取扱い訓練



応急救護指導

地域の方への指導



警戒活動

災害などの未然防止

災害時



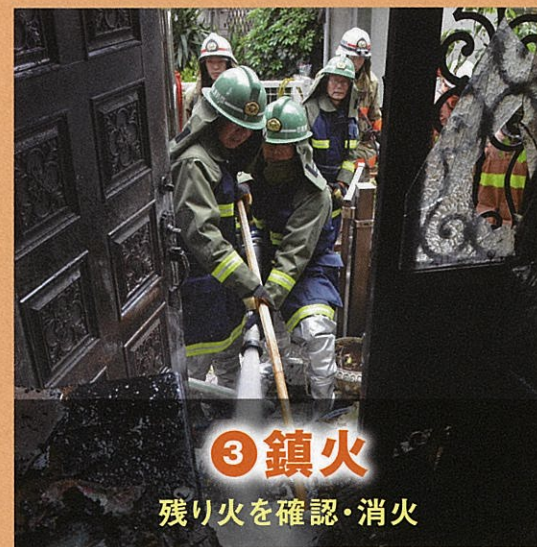
OL・主婦の方も参加しています

- ・消防署と連携した**消火活動**
- ・住民の**救助、救護**活動や**避難誘導**
- ・逃げ遅れ者の**情報収集**
- ・現場での**広報**及び鎮火後の**警戒活動**



●自宅・職場から出場

災害発生との連絡と出場要請



③鎮火

残り火を確認・消火



②消火活動

放水による消火や避難誘導

私たち、消防団員として活動しています。



『家族みんなで消防団員』

小石川消防団 第1分団 石川 志郎・史江・仁美・月美

私が生まれる前から消防団員だった父、物心ついた頃から消防団員として消火技術を競う大会で選手だった母、親の背中に憧れ消防団員となった姉。そして、小学3年生から消防少年団員として育った私は、消防団員になることが、当然のことと思っていました。18歳の誕生日に入団届を提出し、晴れて消防団員となった私は、家族とともに、消火技術の訓練やお祭りの警戒などに参加しています。消防団は男女の隔てなく活躍できる場が多くあり、消防団に入団して本当に良かったと思っています。現在、弟が消防少年団員として活動しており、両親は消防少年団の指導者としても活動しています。もちろん、弟も消防団員を目指しているので、将来は、家族そろって消火技術を競う大会に選手として出場することが今の目標です。



『夫婦で消防団員』

目黒消防団 第10分団 栗山 貴史・美和子

私の父は長年、消防団員として活動してきました。その父が他界し、私は父の志を継ぎ消防団に入団することを決めました。そこで出会ったのが、先輩団員として先に入団していた主人でした。夫婦で入団しているため、息子と一緒に消防団の行事に参加することも多くありますが、分団長をはじめ、分団の仲間みんなが温かい目で息子を見守り、家族のようにかわいがってくれています。素晴らしい仲間とともに活動できることをとても嬉しく、また、とても頼もしく思います。これからも、父からもらった家族の縁、仲間との縁を大切に、生まれ育った地域の安全・安心に貢献できるよう努めていきたいと思っています。

入団後の待遇

報酬

消防団活動の労苦に対して、年2回に分けて報酬が支払われます。
(年額42,500円～)

費用弁償

災害や警戒等が出場した場合、出場の回数に応じて毎月支払われます。
(出場1回につき4,000円)

退職報償金

5年以上消防団活動を行った者が退団した場合、勤務年数に応じて支払われます。

退職報償

15年以上消防団活動を行った者が退団した場合、多年の労苦に報いるため賞状及び記念品が贈呈されます。

被服等の給貸与

活動に必要な活動服や制服などが給貸与されます。

健康診断

消防活動が行える健康な身体づくりのため、定期的に健康診断を行っています。

公務災害補償

消防活動中に怪我などをした場合、治療の費用や休業の補償、介護の補償など様々な補償があります。

表彰

消防総監表彰、都知事表彰、消防庁長官表彰など、功勞に応じて表彰されます。

※消防団員は、特別職の地方公務員として待遇されます。



こうみえてわたし、
消防団で活動しています。

募集 消防団員

地域防災力の要となるのが消防団です。

入団資格

18歳以上の健康な方
特別区内に居住・勤務・通学している方



金町消防団 岡安団員(会社員)

お問合せは最寄りの消防署・消防団本部まで

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

東京消防

検索



東京消防庁HP

東京消防庁

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

Question

消防団って…?

女性消防団員にいろいろ聞いてみました



Q 消防団の入団理由について

岡安 消防団に入団している知り合いが何名かおり、実際に話を聞いたところ、自分でもできる事があることを知り、地域に貢献したいと思い入団しました。

大城 消防団員である親戚の叔母さんに誘われ、私にも地域のために何かできないかと思い入団しました。

杉浦 災害や火災の際に何もできない自分が悔しく、人のために何か自分にできることはないかと考え入団を決意しました。

Q 私生活(仕事、家事、子育て、学業など)との両立について

岡安 私は仕事をしているのですが、ほとんどの方が仕事をしながら活動しているので理解があり、両立しやすいと思います。

金町消防団 第11分団
団員 岡安 香奈 (会社員)

事務の仕事をしています。
趣味はスノーボード。最近は岩盤浴にはまっています。



大城 息子や家族のことで参加できないときもありますが、団員のみなさんの理解があり、とても助かっています。

杉浦 学生なので、日中は勉強をしていますが、消防団の会議や訓練は夜に行われることもあるため、参加しやすく学業との両立ができています。

Q 消防団に入団して良かったこと

岡安 地域の方達との交流を深めることができたことです。また、救命講習などの講習も受けることができるので、自分自身の知識・技術の向上に繋がりました。

大城 男女年齢問わずいろいろな方達と知り合えたことです。災害時の対処方法など知らなかったことをいろいろと学ぶことができました。

杉浦 地域住民の方と話す機会が増えたことです。違う分団の方とのコミュニケーションもとることができ、世代を超えて人と関わることができます。

Q 消防団に入団して苦労したこと

岡安 入団当初は、男性が多い中で自分は何ができるのか不安でしたが、男性の先輩団員は勿論、女性の団員もいるので優しく教えてもらっています。普段から色々支えてくれるので、安心して活動ができています。

大城 苦労したと思うことはあまりありません。消防団の訓練などを優先するときは、家族みんなが消防団について理解してくれているので、とても助かりました。

杉浦 学業が忙しいため、訓練に参加できない日が続くなど時間のやりくりが難しいときもありますが、団員の皆さんのフォローがあり自分のペースで活動できるようになりました。

Q 女性消防団員のやりがいについて

岡安 地域の皆さんの安全安心のために活動している部分では、やりがいを得られるのかなと思います。

大城 男女分け隔てなくそれぞれの得意分野を活かし参加できることです。女性が活躍できる場がたくさんあります。

中野消防団 第7分団
団員 大城 未奈美 (主婦)
運動など体を動かすことが好きです。人見知りです。



尾久消防団 第2分団
団員 杉浦 美咲 (学生)

趣味は運動をすることで、様々な競技に挑戦しています。



杉浦 私の所属している消防団では、女性のみの訓練や座談会があるため、女性でも直接地域貢献できるような機会が増え、活躍できる場が広がり、やりがいに繋がっています。

Q 一緒に活動してくれる人たちを増やすための一言をお願いします

岡安 自分自身の為にも、家族の為にも消防団に入って様々な知識を身につけ、一緒に地域に貢献しましょう！入って損することはないです!!

大城 人と人との繋がり。普段の生活の中では経験できないことが体験出来て楽しいと思います。

杉浦 消防団の活動全てが人のためになる活動です。人のためになることがしたいと考えているあなた!!一緒に東京を守っていきましょう。

消防団の主な活動

1 教育訓練



災害から住民を守るための教育訓練

2 応急救護指導



住民の防災行動力を高めるための初期消火や応急救護などの指導

3 総合防災教育



将来の地域防災の担い手である児童、生徒に対して行う防災教育

4 広報活動



防災週間や地域の催し物が行われるときの火災予防などの広報

5 消火活動



放水による消火や避難誘導